

いのちと健康を守る方法を学ぼう！ 赤十字の講習 & 防災教育

日本赤十字社愛知県支部では、「苦しんでいる人を救いたい」という思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という日本赤十字社の使命に基づき、講習会の開催や、防災セミナーなどの防災教育に取り組んでいます。



いのちと健康を守る方法を学ぶ

日本赤十字社では、いざという時のケガの手当てや心肺蘇生の方法などを学ぶ救急法講習など、いのちと健康を守るための講習を開催しています。数日に渡って座学・実技をじっくり行うものから、各種講習内容の一部を数時間にまとめた短期講習まで、様々なかたちで講習普及活動に取り組んでいます。

救急法講習



救急法の講習では、心肺蘇生やAEDの使い方、三角巾を使った傷の手当て、骨折したときの固定法など様々な対処の仕方を学べます。

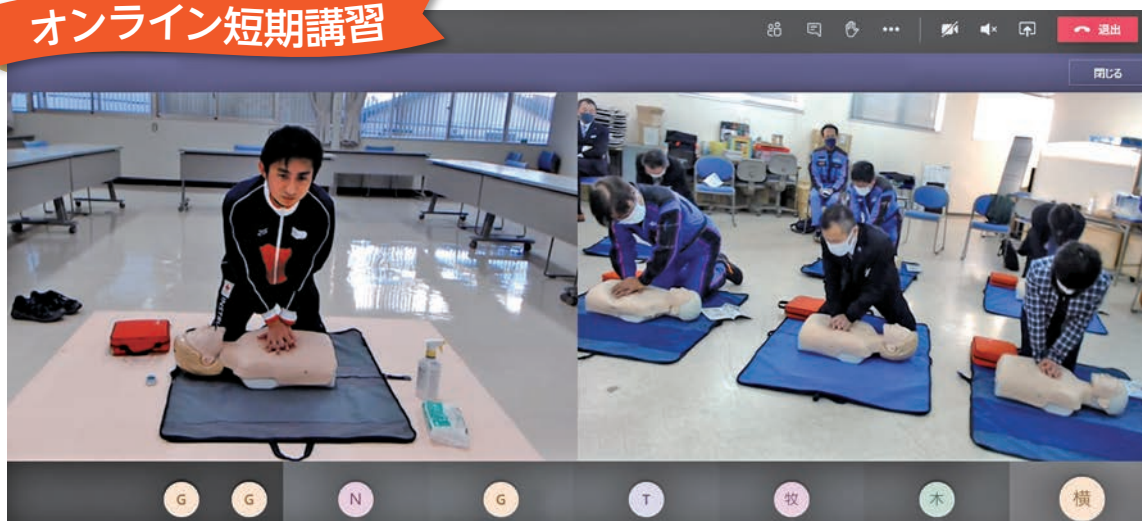


健康生活支援講習



健康生活支援講習では高齢者の支援・自立に向け役立つ介護技術を学べます。

オンライン短期講習



コロナ禍でもオンラインを活用して講習を継続。現在もオンラインの利点を活かし、自宅からパソコンやタブレットを使って受講できる1時間ほどの短期講習を開催しています。

今後の開催予定などの最新情報は愛知県支部ウェブサイトをご覧ください！



地域の防災力を高める「赤十字防災セミナー」

自治会や町内会などの単位で開催している「赤十字防災セミナー」。地域に密着した内容で災害の被害や避難生活を具体的にイメージしながら学び、地域の防災力向上を目指します。

災害エスノグラフィー



過去の災害を読み物で追体験する「災害エスノグラフィー」。読むだけでなく、グループで気づいたことや学んだことを共有します。

詳細は愛知県支部ウェブサイトをご確認ください



災害図上訓練(DIG)



地域の地図を使って、災害時に危険な場所や避難場所などを把握し、参加者同士の意見交換を行って地域の課題に向き合います。

災害から身を守るために 気づき、考え、実行しよう 「ひとりでもまなべる ちょこっとぼうさい」

日赤愛知県支部が名古屋気象台と協力し、横田崇教授（愛知工業大学地域防災研究センター長）監修のもと作成したプリント教材です。

地震・積乱雲・台風・津波・火山といった災害をテーマに、その仕組みや命を守る方法を学ぶことができます。

子どもだけでなく大人も知っておきたい内容が満載なので、日赤愛知県支部のウェブサイトから是非チェックしてみてください！



赤十字事業は皆さまからの活動資金のご協力によって支えられています。

発行元／日本赤十字社愛知県支部 名古屋市東区白壁 1-50 TEL 052-971-1591 発行日／令和4年12月1日

救いを託されている。

公式ウェブサイトは 日赤 あいち で検索

